

平成6年

1

No.245

ゴン君の晴舞台!!



新年のあいさつ.....P. 2

議会報告.....P. 3~P. 5

未来トーク in なかのしま '93.....P. 6~P. 9

休日在宅 当番医のお知らせ



月/日	内科医 (電話番号)	外科医 (電話番号)
1/15	小林医院 (☎62-0562)	佐々木医院 (☎62-2357)
1/16	堀医院 (☎66-2133)	見附南医院 (☎63-4477)
1/23	村上医院 (☎63-4600)	金井医院 (☎62-0116)
1/30	内島医院 (☎66-2446)	寺師医院 (☎62-0137)
2/6	見附市立病院 (☎62-2800)	見附市立病院 (☎62-2800)
2/11	田崎医院 (☎62-1122)	石川医院 (☎66-2140)
2/13	富田医院 (☎66-2226)	佐々木医院 (☎62-2357)
2/20	星野医院(見附) (☎62-0998)	見附南医院 (☎63-4477)
2/27	山喜医院 (☎62-0646)	金井医院 (☎62-0116)
3/6	見附市立病院 (☎62-2800)	見附市立病院 (☎62-2800)
3/13	星野医院(今町) (☎66-2103)	寺師医院 (☎62-0137)

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。



人口の動き

12月末日現在・(前月比)・(前年比)

人口	12,729人 (+13) [+ 91]
男	6,222人 (+ 3) [+ 48]
女	6,507人 (+10) [+ 43]
世帯数	2,773戸 (+ 2) [+ 55]

今月の納税

- 町県民税第4期
- 国民健康保険税第9期
- 国民年金第10期

—たばこは地元で買しましょう—

- 消防車・救急車の要請は☎119
- 無憂苑斉場の申込みは与板郷消防署 ☎0258-72-2572

新年あけましておめでとうございます。今年も「広報なかのしま」をどうぞよろしくお願ひします。

今年も「広報なかのしま」をどうぞよろしくお願ひします。

今年も「広報なかのしま」をどうぞよろしくお願ひします。

撮影が済みました。さて、わたくしは新年早々風邪をひいてしまいました。貴重なお正月の連休は布団の中でした。思えば、去年のゴールデンウィークも風邪で棒に振っています。体だけは丈夫で、中学校を卒業して以来、ろくに風邪などひいていなかったのに……。

ともかく今年も体調を万全にして、仕事に頑張らなければと思っています。みなさんも体を元気にしてお過ごしください。

編

集

後

記

新年 あけまして おめでとうございます



中之島町長
樋山 衆男

一隅を照らす

年頭に当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。
今冬も暖冬小雪が囁かれる中で迎えた新しい年は、二一世紀が指呼の間に迫っていることと相まって、夢多きものでありたいと希っております。

願みて去年は、郷土ゆかりの皇太子妃の決定という慶びで迎えた正月ではありましたが、その後は、大きな世代の波や自然災害、なかなしく長引く不況と記録的大凶作、加えてコメ市場開放のパンチまで、暗いニュースに暮れた年でした。しかし、

夢のないところに成功はなく、努力なくして幸せは来ません。今年も心機一転、わたくしたちが求める「町民憲章」の理想に向かつて協力一致、懸命な精進をいたそうではありませんか。さて、ご存知よりの話かもし

れませんが、古い中国の故事をご紹介します。それは二一〇〇年以上も前のことです。当時は戦国の時代で、小国が分立し、いわゆる合縱連衡を繰り返していました。ある国の王様が隣国の王から招待を受け、断ることも出来ず出かけていきました。隣国の王は、

進を裏付けるような一大盛事であったと思います。ご承知のとおり、現在の社会経済情勢は長引く不況、また、異常気象で稲作は大凶作となり、農業所得の減少、生産調整下の米の緊急輸入、関連するかの自由化が決定されるなど、本町農業にとって重大事態となりました。本町では足腰の強い農業を目指し、湛水防除、大圃場整備、構造改善事業等、積極的に展開しておりますが、さらに関係団体と協調して、先人の拓

れて行った王は、物静かな声で「わが国には強大な武力も、あり余る富もありません。しかし、数多くの一隅を照らす国民が居ります」と言ったそうです。一隅を照らす人、これこそ何ものにも優る力であり、宝であることは、今も変わらぬ真実です。幸いにしてわが町には、恵まれた自然と先人が拓いた四、〇〇〇の沃野があります。そして二一〇〇の町おこしの意欲に燃えた人々が居ります。二一世紀の町づくりを目指して、今年も頑張ります。

いた沃野を生かし、穀倉中之島の発展に努力してまいりたいと思います。私も議会といたしましては、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、今後さらに、創意工夫を重ね、町民みなさま方のご期待にこたえるよう決意を新たにしております。



中之島町議会議長
田口 正治

決意を新たに

明けましておめでとうございます。町民のみなさまには、日頃から町政運営に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。「豊かな自然と活力あるまち」

づくりを目指す本町では、昨年三月策定された第三次総合計画後期五カ年の基本計画に基づき、着実に発展への基盤を固め、本年に継続されておりますことは、喜ばしい限りでございます。町民文化センターを着工し、昨年暮れに完成した中之島流通団地には七社の優良企業の進出が決まり、一日も早い進出操業が待たれるところであります。中之島住宅団地も工事が終わり、豊かな自然とすばらしい立地条件が評価され、三倍を超える申し込みがあったことは、本町の躍

進を裏付けるような一大盛事であったと思います。ご承知のとおり、現在の社会経済情勢は長引く不況、また、異常気象で稲作は大凶作となり、農業所得の減少、生産調整下の米の緊急輸入、関連するかの自由化が決定されるなど、本町農業にとって重大事態となりました。本町では足腰の強い農業を目指し、湛水防除、大圃場整備、構造改善事業等、積極的に展開しておりますが、さらに関係団体と協調して、先人の拓

いた沃野を生かし、穀倉中之島の発展に努力してまいりたいと思います。私も議会といたしましては、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、今後さらに、創意工夫を重ね、町民みなさま方のご期待にこたえるよう決意を新たにしております。

条例改正案や補正予算など

一五議案を可決

一二月定例議会は、一二月一七日から六日間の会期で開催され、二二日に閉会しました。町政に対する一般質問のほか、条例改正案や補正予算など町長提出議案一〇件、請願二件、議会発議案三件などが審議され、いずれも可決されました。おもな内容は次のとおりです。



堀 一郎
議員

一般質問

新年度予算編成にあたっての
地方財源確保について

戦後最悪と言われる不況・異常気象下での、来年度予算編成における考えを聞かせてください。また、地方交付税の減額・補助金の一般財源化の拡大などの動きに対する見解を得たいと思います。さらに、特例減額など国へ向けての財源確保に対する姿勢をお聞きします。

かです。本町としては、できるだけ財政を圧迫しないよう、また、地方の考え方をできるだけ反映させるように、それぞれの機関・組織を通して働きかけているつもりです。町民のニーズ、全てに満足のいくことはなかなか難しく、工夫と創意によって施策が少しでも前進するようにならなければならないと思っております。

補助金の一般財源化の問題は、補助金に頼るよりも、地方の自主財源の確立が望ましいことだろうと思っております。今後は一般財源化と同時に、歳入の面で地方の財源が確立できるよう、本町も努力していかねばならないと思っております。また、それぞれの市町村は、財政力に大きな格差があります。本町も財政力の不足を解消するために、産業基盤の確立を施策に打ち出しながら、努力したいと思っております。

「冷戦終結・保革対立消滅論」

への見解について

「冷戦構造は崩れ…」は誤りではないのですか。また、これにより保革対立ではなく「融和

「寝たきり高齢者の介護見舞金制度」について
町民からも導入の声が上がっている中で、来年度の制度導入を考えておられますか。また、内容についてどうお考えですか。

〔町長〕

寝たきり高齢者の介護者への援助は、見舞金を出すだけが施



星野 重助
議員

来年度の予算編成について

経済不況の中、国・県は緊縮予算を余儀なくされています。このため、町の財政圧迫が考えられ、どのような重点施策を基

と協調へ」は、悪政を国民に強要するものです。これらについての町長の見解をお伺いします。

〔町長〕

「冷戦構造の終結」や「平和策」ではありません。このためサンプルコなのかのしを建設し、社会福祉協議会を通してながら、ボランティアなどの力を借りて各種施策を行っております。しかし、介護者の苦勞を和らげ、精神的、物質的援助をするために助成金制度についても、検討すべきだと思っております。

ただ、介護について助成を行うならば、高齢者だけに限定されているのかお伺いします。

〔町長〕

町の子算編成の考え方は、投資的経費をできるだけ現状維持か増額へ。経常的経費はできるだけ節約したいと思っております。

重点施策は、現在のところ第三次総合計画の基本計画に基づく施策をそのまま進めていきたいと思います。それは、①調和のとれた産業の発展を図る②文化やスポーツの振興を図り、

協調の社会が生まれてきている」という言葉は、包括的な表現です。また、立場によって考えが違ふのは当然です。したがって、お互い見解ですから、ここでお答えすることはありません。べきではなく、障害者や痴呆などの介護者も含めて考えるべきでしょう。このようなことから対象者をどうするか。対象者の方々のそれぞれの程度について、どの位のことを行えば良いのか支給の方法、手段などの問題があります。これらについて、内部で素案をまとめ、できれば、新年度の子算に盛り込みたいと考えております。

生涯学習を推進する③健康で安全な、住みよい社会環境の整備に努める④安らぎと希望を育む地域福祉の充実を図る⑤広域的視野に立った施策を積極的に導入し、課題解決に努めるの五つを柱に考えています。

重点的に予算付けしていくものがあるかについては、社会の動き、あるいは国・県の動向を見極めながら、二月をめどに実施計画の段階で明確にしたいと思っております。

コメの自由化に伴う
農業問題への対応について

農業を基幹産業としている本町にとって、米市場開放と米の凶作は厳しいものです。このようなかで、国・県・町の新しい農業に対する施策が必要であらうかと思えます。これについて、

刈谷田川右岸の
生活環境整備について

猫興野地区では水道管の老朽化が進み、都市ガスも導入されていません。これらの見直しについて、見附市とどのように検討していきますか。また、公共下水道の整備や猫興野橋の架け替



池田幸夫 議員

農作物の低温災害に伴う
利子補給などについて

今年の農作物の低温災害は、深刻な事態となっております。農家が現在借りている貸付金に対

町長の考えをお伺いします。

〔町長〕 国・県の動向を見極めながら、町の農政プランについて、手直しをしなければならぬと思っております。しかし、大きな変更はなく、現在私たちが考えていることを強力に推し進めること

えなどのお考えをお伺いします。

〔町長〕 水道管は刈谷田川右岸地区には、本町から本管を引いていません。もし、引いていないようであれば、見附市に確認します。ガスについては、見附市と交渉をしました。供給区域は通産

して、利子補給をどの位の割合で考えておられますか。また、その総額はどの位を考えておられるのか、お伺いします。

〔町長〕 今年の低温災害は農協等の調べで、当初の限度数量が一七万五四四俵のところ、現在までの実績は一三万八、三三三俵です。これを見てもかなりの減収とな

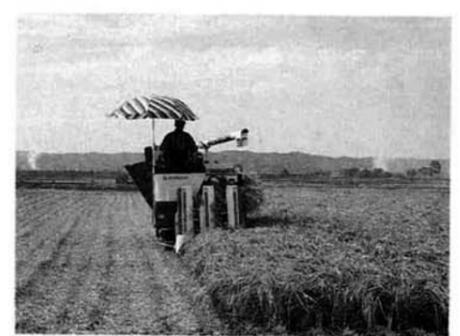
によって、展望が開けるのではないかと思っております。

将来的には儲かる農業を考えていかなければなりません。これからは、農産物の生産だけでなく流通や市場開発、あるいは一次製品だけでなく、付加価値をつけた二次生産品へという課題があります。これらを町の新

省の許可を得て変更しなければなりません。また、見附市内も供給区域を拡大する状況にないという中で、非常に難しい状況です。今後、さらに要望していきたいと思えます。

公共下水道は、現在の基本計画では、右岸地区も左岸側に流す計画です。今後、今町側に流

っています。また、レンコン農家の被害は、特に大きいものがあります。これに対し、農協の緊急融資制度に町から援助する予定です。一月末日までが取扱期間ですが、一月一六日現在で六六件、一億二、四七五万円の申し入れがありました。利子補給の程度は、実際の金額が判明してから、農協との協議で決めたいと考えています。



農政プランに位置付けていきたいと思っております。

減反については、食糧法や食糧供給の問題で、やめることは難しいのだからと思えます。しかし、実施の方法にはいろいろあります。本町では、地域性を考慮した傾斜配分をお願いしています。

すかどつかは、折衝しなければなりません。ですが、現在実施区域に入っていないので、今後の問題になると思えます。

猫興野橋の架け替えは、街路との連絡など難しい問題があります。さらに、今町側の旧国道八号線への出口を広げないと、交渉しにくい状況です。

流通団地・住宅団地
造成に伴う諸問題について

中之島住宅団地の申込の実態と、商業店舗計画用地への対応をお聞かせ願います。また、民間の住宅団地造成に伴う調整池への考えをお伺いします。さらに、企業進出・人口増加による

〔町長〕

住宅団地の申込状況は、A区域は七一区画で申込者数二六、七。抽選結果の内訳は、ともに町内者四〇割、町外者六〇割という状況です。共同店舗計画については、町の事業者と折衝を続けています。

長岡地方拠点都市の
基本計画について

町の新規基本計画と信濃川の与板橋―蔵王橋間の新橋についての考えをお伺いします。

〔町長〕

信濃川長大橋（仮称）は、具

民間開発で造成した団地では、調整池を町が開発者から引き受ける義務はありません。したがって、開発者管理が常態だと思

います。溜まった泥への対策は、地域の方の話を受けて開発者に申し入れています。今後、住民管理になるのか、開発者が行うのか研究しなければなりません。ただ、安易に町が引き受けるのは、必ずしも良いことではないでしょう。それは、開発者が規制をクリアするために作るだけでなく、調整池を駐車場や公園に利用するなど、検討願いたいと思えます。

税の問題は、進出企業のほとんどが誘致ですので、三年間の固定資産税が減免されています。中之島工業団地はこの期間が終わってきていますので、徐々に税収入が増えるだろうと予想し

長岡地方拠点都市・基本計画の町計画は新規のものではなく、総合計画の根幹そのものです。これから取り組むことは、一部事務組合の設立です。ここで、人材育成や地域間交流などのソフト事業を行う計画です。

信濃川長大橋（仮称）は、具

ています。ですが、流通団地、住宅団地についてはまだ分かりません。

人口増加について、子どもの転入者は過去五年間に四八名でしたが、今年はいません。上通保育所は定員一〇五名中、今年は一六〇名、充足率九四・三割。来年の予定も九九名です。中之島保育所は一六〇名の定員で今年は一三〇名、来年は一〇六名、充足率六六・三割です。今年度全保育所の充足率は七六・二割ですが、来年は七三・五割に落ちると予想されています。小学校については、今後七年間の推計では学級増はないようです。上通小学校は、平成一一年に六学級に戻るとい試算です。中之島中央小学校は平成一二年までに、五学級減るとい試算です。したがって、実態に即した

体的な計画になっていません。拠点都市計画の中で、栃尾―見附―中之島―与板を結ぶ路線が必要であろうと一つの課題になっています。現在の段階では、こういった橋が欲しいという希望が強まりつつあるということ

です。

〔予算関係〕

平成五年度中之島町一般会計補正予算――一億一、〇七〇万円を減額、総額四億八億三千万四千円となりました。おもな補正内容は次のとおりです。

- 〔増額〕
 - ・地方拠点都市地域の振興整備のための基金出資金 二、九四六万円
 - ・農村総合整備モデル事業工事請負費 四、二六三万円
 - ・広域農道地元負担金（南浦原南部地区） 二、一四五万円
 - ・一般農道地元負担金（中条地区） 一、〇四七万円

- 〔減額〕
 - ・洪水防除事業地元負担金 一、〇〇一万円
 - ・文化センター建設工事等関連事業費 二億五、七七六万円

平成五年度中之島町公共下水道事業特別会計補正予算――補正額は五五八万一千円を追加、総額六億四、二四四万二千円となりました。

長岡地域広域行政組合の設立について――本町のほか長岡市、見附市など長岡地方拠点都市地域を構成する一三市町村で、新たに広域行政を行うため一部事務組合を三月一日付けで設立します。

三島郡清掃センター組合規約の一部を変更する規約について――組合事務所を与板町役場から、中条新田にある清掃センターに変更しました。

スクールバスの購入について――新潟日野自動車㈱と随意契約締結。なお、契約金額は一、四九三万五千円です。

一号汚水幹線下水道（第七次）工事変更請負契約について――契約金額を減額し、七、〇九六万八二〇円に変更しました。

乳製品輸入自由化（関税化）絶対阻止に関する意見書の提出について――学校給食牛乳予算確保に関する意見書の提出について

未来の「まちづくり」のために 未来トーク in なかのしま'93

先月号に引き続き、「未来トーク in なかのしま'93」を特集します。今回は、11月28日(日)に町農村環境改善センターで発表された8名の方の意見を紹介します。



中之島は農業を中心とする町ですが、これからは農・工・商のバランスがとれた発展と福祉活動が必要です。
恵まれた自然を生かした米づくりに取り組んで、農業の発展はすばらしいです。でも、商工業はまだまだです。これからは、米に関わる特産品を作ってください。そのために工業団地や商業

農・工・商の バランスのとれた発展を

中学生
やま だ みのる 稔
山 田 稔
(中之島中学校3年)

団地を作り、商工業の拠点になってほしいと思います。そして、農業とのバランスを考えたまちづくりをしてください。
次に福祉活動では、中野に福祉センターができ、本当に良かったです。このよつな、お年寄りや障害者が利用する施設は必要です。みんなが福祉を理解し、障害者の気持ちを知り、ふれあいのある町になってほしいと思います。もうすぐ住宅団地が完成し、町の人口が増えるでしょう。その中で、明るさと活力あるまちづくりをしてください。

中之島に生まれ育って二二年、近所のおじさんや子ども、全く知らない人などと話をすることが大切だと思います。よく他人から「農村の人は村の中だけで、外と交流を持たない。農村の人は頭が堅い」と聞きます。それは世の中の流れについていけません。そこで私の一つの提案として、対話を通して、近隣市町村とタイアップして大イベントを実施するのはどうでしょうか。例えば、今行われている産業まつりを蒲原郡まつりと称し、若い人からお年寄りまで気軽に参加できるようにす

るなど。このようなことを実施することで町は変わり、大きく発展する起爆剤となるのではないのでしょうか。人と人との対話世の中の流れを十分に取り入れたまちづくり。これが、これからの中之島に求められていることではないでしょうか。そこで、私たち二〇一三〇代のできることは一体何でしょうか。町を変えることは、簡単なことではありません。いろいろな年代の人と話し合いながら、町の発展のために頑張ることが大切だと思います。今回のような

若者やお年寄りなどの考えを発表でき、意見を聞けることは、素晴らしいことです。これを機に「これからの中之島を私たちが作る、変える」をテーマとし



今、語り合おう 変えていく オレたちの中之島

青年
たか はし とし ゆき
高 橋 俊 行
(大 曲 戸)

て、少しでも役に立ちたいと思っています。二一世紀の中之島が大きく変わり、日本一の町だと言われるよう、みなさんと頑張っていきたいと思っています。

私は、跡継ぎ問題に行政から力を入れてもらいたいと思います。主人の仕事の関係で、若いうちから嫁探しをしましたが、なかなか思うようになりません。若い人は自分で相手を見つければいいですが、三五四〇歳過ぎになると、話があってもなかなかまとまりません。ですから、独身の人が気軽に参加できる場があったらと思います。他町村との交流会はどうでしょうか。次男は結婚できても、長男ができないでは、跡継ぎがいなくなってしまう。私も若いときは



二人だけの所帯を望みましたが、今はおばあちゃんがいる方がいいなと思います。残念ながら母は、私が嫁いで一年もしないうちに亡くなりました。私は時々

行政はもっと 跡継ぎ問題に力を入れて

人
おち ん 所
水 落 吉
(六)

思い出します。私が嫁に来るとき、泣いて喜んでくれたことを。縁談がまとまった例を見ますと、本人も親も一生懸命に探した家には、いい結婚相手があっ

たようです。嫁にきてもらうのだから、少しくらいのことは、ぶつぶつ言わない方がいいでしょう。まわりの家庭では、女性も働きに出ているため、ご飯の支度も洗濯もみんなおばあちゃんの仕事だと聞いています。次は登校拒否の問題です。長い間人との交流がないと、自然に社会へは出て行けません。ある家庭で、子どもが中学二年の夏休み以降学校へ行かず、一八歳になりました。昨年春から半年くらい仕事へ行っていたのですが、寒くなったらずっと家にいるそ

うです。親は「春になったら仕事へ行け」と言っていますが、この就職難に仕事なんて無理でしょう。この問題も、親が相談できる窓口があったらと思います。誰でもいつかは年を取ります。ですからぜひ、おじいちゃん、おばあちゃんに声をかけてください。若いときは、みんな家のために一生懸命やってこられたのですから。ぜひ、親がお年寄りの方を親切にして子に見せ、子からまた、親切にしてもらおうではありませんか。



数年前に言われ始めた、農産物輸入自由化問題。現在、県内外で米の産地間売り込み合戦が展開されています。そこで中之島がはたして生き残れるでしょ

明日のわが町の 農業像を考える

農業関係者
の 野 上 健 一 さん
がみ けん いち さん
(大 曲 戸)

うか。私は四年前、知人の誘いで農協の稲作研究会に入りました。県内の米の食味ランクの中で、中之島が低いのに大ショックでし

た。特別表示米栽培に取り組む、「少しでも評価を上げよう」と頑張りました。食味問題は、わが町農業関係者にとって大きな課題であり、必ず解決しなくてはなりません。中之島の米を立派にすべく努力し、「さすがだ」と言わせるようにしなくてはならないでしょう。

町」と言っていた彼ら。何を感じたのか、お別れ会に歌った曲が「こんな村やター」です。ジョークを交えてでしたがショックでした。わが家にホームステイした学生が友人宅を訪問したとき、「おっ、女の子がいた。いないのかと思った」と通学、通勤の人たちを見て言いました。その一言に象徴されるように、昼の人口が少なく、若者がいません。ほかの地区の人々を恒常的に呼び集められないものでしょうか。豊かな自然を利用した〇〇ツア

ーとかオーナー制農園など、考えればいくらでもあります。国・県道沿いに直売所を作り、中之島をPRすれば、口伝えに人々が集まってくるでしょう。これによって農産物が売れ、人々が潤うことになり。食糧基地として位置付けるにしても、農民全体の気構えがなれば、わが町の農業は取り残されてしまつてしまう。私も協力精神は惜しまず、「生まれ育つて、住んで良かった」のまちづくりに協力しなければと考え



私は、自営業で紳士服を販売
しています。長い不景気の影響
で売上額が低落し、経営維持に
四苦八苦しています。これは小
規模経営者に共通した問題で、

行政の援助により 地域経済の活性化を

商工業関係者
村上 良子
（中之島第七）

地域の商工業振興対策に重要な
問題です。不況時の経営対策は、
自助努力が第一です。でも、こ
れにも限界があり、行政の援助
施策が必要となります。経営を

援助し、地域経済を活性化する
ことが行政の役目だと思います。
住宅団地内に地域の期待を集
めて計画された、ショッピング
センター出店が中止になりました。
この理由の一つに、事業資
金調達の不調が挙げられます。
こんなとき行政による公的援助
の手があれば、と惜しい思いで
す。中之島は農地の宅地化が進
み、人口も増加しています。で
すが、町の消費力は町外の大型
店に流れています。日曜ともな
ると、町の中を歩いている人は
少なく、商店街は年々活気を失

っています。私には娘が一人い
ます。家を継いでお嫁さんでも
見つけてくれれば幸いです。が、
嫁に行ってしまったら、わが家
の未来は暗いかなと不安です。
町の一角に車が駐車でき、散
歩や子どもを遊ばせられる公園
がある個人経営の商店街通り。
そんな「ふるさと通り」が起き
たら、すばらしいと思います。
今の子どもたちは、冷めてい
るとよく言われます。大人たち
も時代の流れについていくのが
やっとで、自分たちで作り上げ
てきたものに振り回されている

ように思います。まちづくりと
は人づくり。町中みんなと同じ
汗を流し、意見を出し合い、未
来を担う子どもたちを健やかに
育て、町の良さを未来につなが
なくてはなりません。この町に
自信を持って生きることが大事
で、良いところを出きるだけ発
見していくことが必要です。
明日の中之島を担ってくれる
子どもたちに、何か残してあげ
られたらと思います。中之島に
花開いたことに、誇りの持てる
子どもたちに育ってくれたら良
いでしょ。



まちづくりの目的は、個人の
幸せのためだと思えます。私自
身、人の心の道理に逆らわない
方が、自然に明るく生活できる
ものと思っています。数年前、
会社内で人との接し方を変えて
みました。それまでは、頼んだ
仕事が無期限までにやってもら
えないと、相手を責める気持ち
がありました。それでは、相手は
自己弁解したり、開き直ったり
します。これを自分に少しでも
非があれば、まず謝ることにし
たのです。そうすると相手は、
真心で自分の非を謝り、だんだ

ん私に協力的になりました。こ
れは作用・反作用の法則とでも
いう、人間関係の道理だと思
います。
これからの世の中は、独創的

子どもを独創的で 積極的な人間に育てる

新規転入者
鈴木 美正
（藤山）

な考えの出来る積極的で暖か味
のある人が必要でしょう。毎日
毎日、「けんかするな」と否定
命令で指示される子どもと、言
葉を言い換え「仲良くしなさい」

と言われて育った子どもを比較
してみました。「仲良くしなさい」と常に否定しない雰囲気を作った方が、子どもがのびのびできます。そして、智恵を押し殺すことなく育つと確信しています。
また、積極人間にするには、やりたいことをとことんやらせてみます。そのことでクラス一、学年一になれば自信がつき、ほかのことにもチャレンジするようになると思います。「三つほめて一つしかれ」と言われます。しかることは、上手にやらない

とマイナス効果ばかりでしょう。もっともっとほめることが、子どもの積極性を育て、やる気を促すことになるでしょう。
最後に、昨年地域で青年団会長と子供会の会長をやりました。青年団は子供会の助力組織の役もあり、小学生がいない家庭にはなかなか入ってもらえず、活動資金も不十分です。こうした組織や分館行事に対し、町からもっと助成金を出してもらい、各種の行事を通し、住民同志の連帯感を深める必要があるものと考えます。

九年前、初めて中之島に来た
ときに一番印象的だったのは、
広々とした田園風景でした。そ
の田園風景が、近ごろどんどん
減っています。日に日に赤土が
押切駅に向かって伸びている開
発ぶりには、疑問を持たざるを
得ません。「中之島の発展」と
は何なのでしょう。工場を誘致
し、ショッピングセンターに娯
楽施設、〇〇ホールを作ったミ
ニ長岡、ミニ東京になること
でしょうか。それよりも中之島
らしい田園風景を保ち続け、住
む人、訪れる人がやすらげる町を

目指すべきでしょう。
田園風景を守るためにまず重
要なことは、開発における計画
性と規制だと思えます。中興野
の急激な開発は、中之島の水
質汚染を引き起こしています。
パチンコ、カラオケなどの遊興
施設の集中も、やすらぎとはほ
ど遠い生活環境を招いています。
これらへの早急な対策とともに、
今後の開発に対し、十分な計画
性と規制を期待します。
次に重要なのは、農業後継者
の育成でしょう。若い人が農業
に魅力を感じられるように、可

能な農業保護政策は何でもやっ
てください。それがひいては、
消費者としての自分を守ること
にもなると思っています。
次に私が心配しているのは、
老後の問題です。私たち転入者
の住宅は、ほとんどが核家族向
きで、三世代が同居できる広さ
はありません。このことは、私
たちの子ども世代ははずれ家を
出ていき、新しい団地は、老人
ばかりになることを示していま
す。若者の定住策はもちろんで
すが、老人のためにシルバーマ
ンション、ケアホームといった

ものを。そして介護を要する人
のためには、個々人の生活の質
を重視した老後が送れるように
取り組んでいってください。
私は、ここ中之島に一生住み

「やすらぎのわか町」 のために 田園風景を守り 安心できる老後を

新規転入者
南 雲 陽子
（中興野）

続けるつもりでやってきました。
今現在もそして老後も、私たち
にとつてここが「やすらぎのわ
か町中之島」であって欲しいと
切に願うものです。

私が望む社会は、いろいろな
背景を持つ誰もが、自分を生か
しながら生きていける社会です。
そういう社会に必要なものは自由
です。そして、少数者、弱者も
誇りを持って生きられる社会で
なければなりません。さて、そ
ういう社会を作るには、「人を
育てる」ということが重要です。
知識を求め、自分の考えを持ち、
向上発展への工夫努力をする人
そして何よりも、ほかの一人一
人を尊重すべき存在であること
を知り、優しい気持ちを持つ人
を育てることができれば、きっ

と明るい社会が作れます。
もう一つ読書も良いことだ
と思えます。本を読むと様々な意
見、ものの見方に触れることが
できます。子どもの読書離れを
問題にする声があります。です
が、子どもに読書の習慣をつけ
させたいならば、その環境を用
意する必要があります。で
すから、町民文化センターの図
書室には、大きな期待をしてい
ます。さらに、希望を述べるな
らば、その蔵書を将来三万冊程
度と考えているそうですが、も
っと欲しいと思います。また、



内容についても、できるだけ幅
広い分野の良書が揃えられるよ
う、工夫をお願いします。
町民が誇りにできる文化施設
は、いろいろ欲しいと思います。

少数者や弱者が 誇りを持って 生きられる社会に

海外研修者
馬 場 亨
（大曲戸）

ですが、長岡市などと比べ、税
収規模が違うので、大きな文化
施設を同じように作ることはで
きません。交通の便が良くなり、
買い物や施設の利用などは、

市町村の境界は意味が薄くなっ
ています。費用の負担と利便さ
から、近隣市町村に共同事業を
呼びかけてはどうでしょうか。
そういう考え方ができ、音頭が
とれることも、町民が誇りにで
きることはないかと思えます。
非常に観念的な話で、具体性
に欠けましたが、未来を見通し、
取り組む姿勢について意見を述
べました。具体的には何をどうす
るかについては、様々な方面か
らの検討を要すると思えます。
その部分について、町の取り組
む姿勢に期待をしています。

JR押切駅が 乗車券委託販売に

昨年二月一日からJR押切駅の常駐職員がいなくなりました。このため、町では切符の販売をJR東日本旅客鉄道㈱から引き受け、これを駅周辺の方々による「押切駅協力会」にお願いしました。今後は、利用される方々に不自由をおかけしないように努力します。



本町の唯一のJR押切駅。大いに利用しましょう。

乗車券の販売を 押切駅協力会に委託

本町唯一の鉄道の駅、「JR押切駅」は昭和四五年度には二八万人以上の利用者がいました。ですが近年、自家用車が普及し、車社会が急速に進展。年々利用者が減少し、平成元年度には、一三万人強の利用者に減っています。

この間、国鉄が民営化（昭和六二年）、現在まで経営の合理化が進んでいます。このため、利用者の少ない駅は常駐職員を置かず、無人化・委託業務へと移ってきています。

こんな流れの中、押切駅も昨年八月、JR東日本新潟支社（以下JR）より町へ委託業務の依頼がありました。町では、押切駅が無人駅になることは町の活性化に差し支えると判断し、委託業務を受けることになりました。さらに、この業務を「押切駅協力会」の方々にお願いし、昨年二月一日から乗車券の委託販売がスタートしました。

普通乗車券や定期券 回数券は購入可

乗車券の委託販売は、簡易委託のため、押切駅で全ての切符が買えるわけではありません。ですが、ふだん利用している普通乗車券や定期乗車券、普通回数乗車券などは窓口で購入することが出来ます。また、急行券や特急自由席券、新幹線自由席券なども買いたい求めていることが出来ます。指定券や団体券は買えません。このため、指定券を購入したい方は、長岡駅や見附駅などをご利用ください。

なお、乗車券の販売は午前八時三〇分から午後六時までです。今までより窓口業務の時間が短くなりますが、ご協力をお願いします。

押切駅で購入できる乗車券

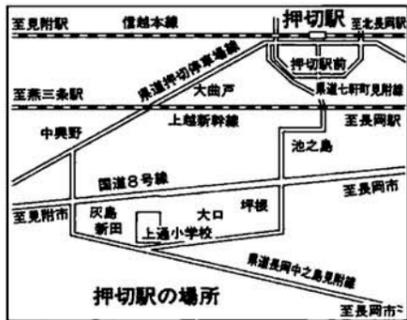
購入できる	購入できない
普通乗車券	座席指定券
普通回数乗車券	ミニ周遊券
急行券	など
定期乗車券	
特急券	

さらに、押切駅は、近辺の長岡市や見附市などからの利用もかなりあります。特に高校生にとっては、長岡市・三条市などへの通学に欠かすことのできない駅なのです。このため、押切駅の無人化は本町のみならず、ほかの市町村への影響が少なくありません。

その頃、押切新田に池田八郎氏という大地主がいた。池田氏は「何としてもここに停車場を」と、自ら土地二、〇〇〇坪（六、六〇〇平方メートル）の寄付を申し入れる。また、村の有力者を廻り賛同を得、ようやく会社側が折れた。明治三二年一〇月、起工。鉄道が走り始めてから三年余りを経た明治三四年九月一日、押切駅が誕生した。

押切駅物語

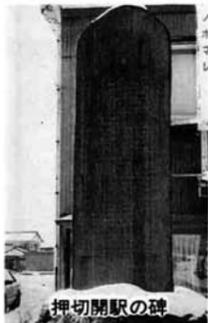
明治三二年、北陸鉄道が開通中、島村池之島に初めて汽車が走った。当時停車場はなく、「長岡一見附間に停車場を」という気運が徐々に高まっていた。しかし、会社側は中之島本村から遠く離れており、地の利の悪さから難色を示していた。



押切駅の今後

昭和四〇年代〜六〇年代まで、押切駅の利用者は減り続けました。しかし、年号が平成に変わってからは、徐々に増えてきています。（上のグラフ参照）この要因は、一体何でしょうか。ここ数年、中興野を中心として、宅地開発が進んでいます。この新しい住宅地から押切駅まで、自転車に乗って一〇分足らず。こんな利用しやすい環境だと、利用が増えることにはうなずけます。

ですから、町ではJRからの委託業務の依頼を引き受け、押切駅協力会に乗車券の販売をお願いしました。今後は、利用者にご迷惑をかけないように、押切駅協力会・JR・町の三者が協力していかねばなりません。

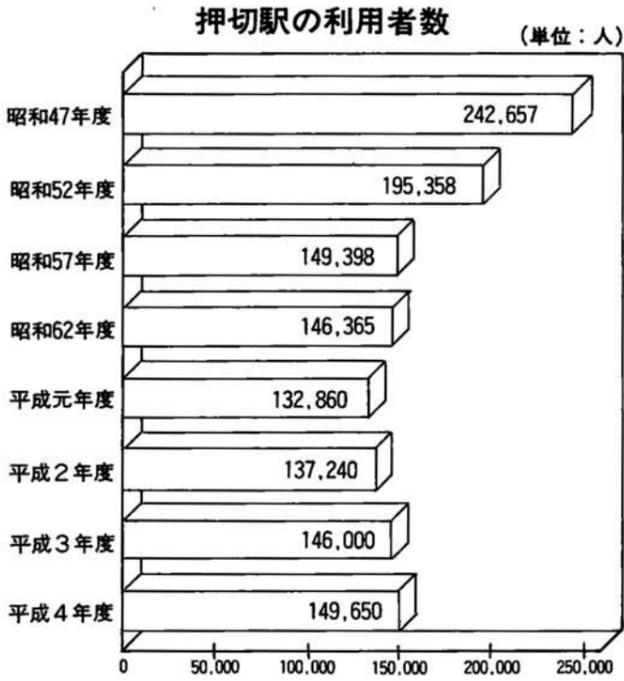


広大な穀倉地帯を抱え、昭和三六年には、農産物などの貨物を毎日五〇、近くも扱っていた。その後年々減少し、昭和四五五年に取扱いが廃止される。

なお、現在の駅舎は明治四〇年八月に改築されたものが一部改築されたものである。このため、建物のあちこちに明治の面影を残している。

自転車はきちんと 駐輪場に

最近、押切駅前の駐輪場の自転車の止め方が悪く、通行のじやまになることもあるようです。通勤・通学などで、駅に自転車・原付を長時間止めておくときは、駐輪場にきちんと並べてください。



押切駅協力会のみなさん。左から丸山敏弘さん、田中敏夫さん、丸山 敦さん

私たちの子どものころは、まだ蒸気機関車で、貨物も扱っていました。よく汽車を見に、駅へ遊びに来たものです。押切駅は地域住民のシンボルです。駅があるということだけで、みんな駅前には所帯を作ったので

町の活気をなくさぬよう

す。無人駅になれば不便になり、何より町内の者は淋しく思います。そんな思いから切符の販売を引き受けました。切符の販売もなかなかたいへんですが、買いにこられた方全てに満足いただけるようにしたいと思っています。ただ、飛び込み乗車だと切符を渡せないの



利用者の声 田中美和さん (中興野) 高校生

押切駅は、長岡への通学のために使っています。無人駅になってしま

不便にならずに良かったです

うと困ります。定期券の期限が切れたり、乗車証明書がもらえなかったりしたときに不便になってしまいます。無人駅になって誰もいなくな

と、電車の中に忘れ物をしちやったりすると出てこなくなり

ます。始発駅に聞いても「分からない」といわれてしまうので、今はどなたか駅にいらっしやるのでいいんですが。委託になったのは分らないので、顔をぶれが違ふから「あれっ、どうしたんだらうな」と思いました。

カメラ散歩



善意をありがとう

このたび、東北電力株見附営業所から町に次のものを寄付



東北電力株見附営業所より

○自動点滅つき街路灯(蛍光灯) 六灯
また、町消費者協会と町商工会商業部・婦人部から町社会福祉協議会に次のものを寄付いただきました。

○台車 五台
以上の団体の方へ、紙上より厚くお礼申し上げます。



町消費者協会・町商工会より

これで冬でもゲートボールができます 北体育館 人工芝コート布設



北体育館に、人工芝のゲートボールコートが敷かれました。これは、冬でも町内各地区の各年寄りがゲートボールができるようにするためです。初日の二月一日(水)には、三〇名ほどの方が集まり、始球式を行ったのち、早速使い初めです。新しい芝の感触を確かめながら、熱のこもった練習を行いました。

二月の保育所は行事がいっぱい

発表会
もちつき大会
クリスマス会

一二月の保育所は、行事がいっぱいです。

発表会では、毎日練習したお遊戯などを、お母さんやおばあ



発表会

ちゃんに見てもらいました。

もちつき大会は町商工会のおじさん、おばさんと一緒におも



もちつき大会

ど自分たちでついたおもちはやっぱりおいしかったようでした。クリスマス会では、サンタさんがやってきました。プレゼントをもらって、みんな「ありがとう」と笑顔で答えました。



クリスマス会

本場の英語を教わります

A E T
中之島中來校

昨年七月より中之島中学校に、カナダから女性の先生が訪問しています。お名前は「Janis Rae Heslep (ジャニス・レイ・ヘスレップ)」さん。週一回水曜日、英語の授業を行うために三条市から通っています。



ジャニス・レイ・ヘスレップ さん

ことを理解しようとしてくれます。ただ、内気で、話しかけると静かでおとなしくなってしまう。カナダでは、外国人の先生が教えるにきてもためらわず、積極的に質問してくるでしよう」と答えてくれました。日本語を学んで日本の文化に



ジャニスの授業風景



ひかるくん (電話マスコット)

いたずら電話はやめて!! 正しい「110番」通報を

子育て相談などのため 主任児童委員に二名の方が 国では、新しく主任児童委員を設置、一月一日付けで本町が



小柳美津江さん (中条新田第二・62歳)



小川シゲさん (中之島第五・61歳)

主任児童委員には子育て相談など、これまでの児童委員の活動をバックアップしていただくことになり。お子さんの問題や健全育成活動など、身近な問題には、児童委員や主任児童委員にお気軽にご相談ください。○問い合わせ先 町住民福祉課係(☎六六二二〇〇二内線四八)

平成五年中の町内の交通事故

平成五年中に発生した町内の交通事故の状況は、下記の表のとおりとなっています。傷者は昨年比七名減っているものの、件数は同じ、死者は一名増えています。

さらに、五年前の元年(件数二八件、死者一名、傷者三〇名)に比べると、いずれも倍増しています。したがって、交通事故は多発傾向にあり、今後とも交通安全運動を推進していかなければなりません。また、死亡事

〈町内交通事故発生状況〉

年	件数		死者		傷者	
	12月中	累計	12月中	累計	12月中	累計
平成5年	3	62	0	2	3	74
平成4年	3	62	0	1	4	81
比較増減	±0	±0	±0	+1	-1	-7

死亡事故 〇 連続 226日 1/7 現在

故も依然としてなくなり、町ぐるみで「交通死亡事故〇・一、〇〇〇日」を目指しましょう。

納め忘れないように 保険料の前納制度の利用を

国民年金保険料の支払い方法として、一年分を一括前払いする制度(前納)があります。

前納の有利な点として、毎月保険料を納める手数料が省け、納め忘れがなくなります。さらに、前納すると下の表のように、保険料が割り引かれます。

また、前納を希望する場合は、二月末日までに下記へお申し出ください。 ○取扱窓口

平成6年4月分から1年分4月に前納した場合

納付区分	毎月納付の場合(A)	前納の場合(B)	割引額(A-B)
保険料額別			
定額保険料	11,100円×12月 = 133,200円	129,990円	3,210円
付加保険料	400円×12月 = 4,800円	4,680円	120円

町住民福祉課年金係(☎六六二二〇〇二内線四八)

4月から国民年金保険料が1ヶ月11,100円に変わります。



110番するときは
●いつ(時間)
●どこで(場所)
●だれが(犯人)
●何を(事件内容)
●どうなった(結果)

そして、あなたの住所氏名を忘れずに!

- ①何か……交通事故、泥棒など
- ②いつ……時間
- ③どこで……場所
- ④誰か……犯人、けが人など
- ⑤何を……事件・事故の内容
- ⑥どうなった……救急車が必要か、犯人を見ているか、など
- ⑦あなたは……自分の住所氏名、電話番号など



Uターン就職者登録制度

県、ハローワーク、町では、Uターン就職の登録制度を実施しています。登録は本人のほか、代理の方もできます。

登録者に対しては、企業情報・求人情報や生活関連情報を提供しています。さらに、就職相談や年2回、東京で行う「合同企業説明会(面接会)」のご案内もします。

また、県内にUターン就職した方に、「オアシス新潟定住促進マイホーム取得資金貸付金制度」を実施しています。これは、Uターン後、3年以内に持ち家住宅を購入される方を対象としています。

これらのことを県外におられるお知り合いに、ぜひとも連絡

作業停電のお知らせ

○日時 1月18日(火) 午前9時30分～11時30分まで
○停電区域 横野の一部及び中野の一部
○問い合わせ先 東北電力(株)見附営業所お客さまサービス課(☎62-0001 2内線353)

県立自然科学館 催し物のご案内

○日時 2月12日(土)～13日(日) 午前9時30分～午後3時まで
○内容 ワイヤレスマイク製作
○対象及び定員 小学5年生以上で2日続けて参加できる人 24名
○参加料 1、200円
○申込締切 2月4日(金)
○家庭のやさしい化学教室
○日時 2月20日(日)及び3月6日(日)
○内容 廃油から石けんを作る

○Uターン登録場所 県内のハローワーク
・町産業課(☎66-2002内線43)
・にいがたUターン情報センター

○問い合わせ先
・ハローワーク三条(三条市北入蔵1-3-10 ☎0256-38-5431)
・にいがたUターン情報センター(東京都千代田区平川町2-6-3 都道府県会館 ☎03-5276-5826)

みなさんのやさしさに感謝します

サンパルコなかのしまでは、古シーツやタオルを寄付してくださるようお願いしました。ありがとうございました。そうしたら、町民のみなさんからたくさん寄せていただき、ありがたうございました。このシーツやタオルを活用して、よりよい介護に役立てたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いします。

○浴室の利用時間 午前9時～午後5時まで
○問い合わせ先 サンパルコなかのしま(☎66-0688)

第2回町生涯学習推進大会兼第24回公民館運営研究会開催

町生涯学習推進課では、次のとおり「第2回町生涯学習推進大会兼第24回公民館運営研究会」を開催します。多くの町民の方々のご来場をお待ちしています。

○日時 2月13日(日)午後1時30分～4時15分まで
○会場 サンパルコなかのしま
○講師 新潟大学教育学部 斎藤 勉 教授
○問い合わせ先 町生涯学習推進課(☎66-3242内線29)

相続登記はお済みですか月間

親が亡くなり、土地や家屋などを相続しても登記はつい忘れがちです。相続登記はいつまでにしなければならぬという定めはありません。ですが、時間

が経過しますと、相続人が経けて死亡するなど相続関係が増えたり、書類の取り揃えが複雑になったりしがちです。「面倒だ。縁起でもない。費用がかかる」と放置しないで、相続に関して困ったときは、最寄りの司法書士事務所へお気軽にご相談ください。

○問い合わせ先 県司法書士会(新潟市古町通十三番町県司法書士会 ☎025-2228-1589)

平成6年度高等学校 定時制・通信制課程生徒募集

県では、高等学校の平成6年度定時制・通信制課程の生徒を次により募集しています。
■募集学校
○定時制課程 公立高等学校17校21学級
○通信制課程 新潟高等学校(新潟市)・高田南高等学校(上越市)
■応募資格

・今年3月に中学校もしくはこれに準じる学校の卒業見込み者
・中学校もしくはこれに準じる学校の卒業生
・中学校卒業生と同等以上の学力があると認められる者

○定時制課程 2月7日(月)～10日(木) 正午まで
○通信制課程 2月21日(月)～4月6日(水) 午後4時まで
■学力検査
○定時制課程 3月8日(火)
○通信制課程 実施しません。

○出願手続き 出身中学校
○学習内容等 出願する高等学校
○その他 県教育庁高等学校教育課(〒950 新潟市新光町4-1 ☎025-251-2851内線3881-3)



県立看護短期大学 平成6年度学生募集

県では、次のとおり県立看護短期大学の学生を募集します。
○募集人員(看護学科のみ)
・推薦入学 30人
・一般入学 70人
○出願資格
・高等学校卒業生及び卒業見込み者
・通常の課程における12年の学校教育の修了者及び修了見込み者

○試験日 1月31日(月)
○推薦入学 1月31日(月)

県立看護短期大学 平成6年度学生募集

○試験会場 推薦入学 県庁16階1602会議室(新潟市新光町4-1)
一般入学 県庁西回廊2階講堂(新潟市新光町4-1)
○受験料 1万6,000円
○願書受付期間 推薦入学 1月17日(月)～21日(金)まで
一般入学 2月1日(火)～9日(水)まで
○出願及び問い合わせ先 県環境保健部総務課県立看護短期大学設立準備室(新潟市新光町4-1 県庁13階 ☎025-2285-5511内線2627-8)

○学校所在地 交通のご案内 干943-01 上越市新南町240

ただいま工事中									
場所	工事名	工事費	工事者名	完成予定年月日	場所	工事名	工事費	工事者名	完成予定年月日
中之島	柏島都市下水路(第6次)工事	2,585	(株)遠藤建設	6.3.28	中之島	枝線継断測量委託	96	前中之島測量設計事務所	6.3.22
中之島	枝1076-1号線下水道工事	227	(株)丸月組	6.3.22	中西	第117号農業集落道路整備第3次工事	1,226	(株)遠藤建設	6.3.25
中之島	枝1076-2号線下水道工事	374	松井木材建設	6.3.22	灰島新田	第260号農業集落道路整備第2次工事	427	(株)第一和光	6.3.25
中之島	枝1076-1号線下水道工事	600	(株)松井組	6.3.22	高畑	第239号農業集落道路整備第2次工事	1,357	(株)丸月組	6.3.25
中之島	枝1077号線下水道工事	544	(株)古川組	6.3.22	大口	第287号農業集落道路整備第2次工事	1,545	松井木材建設	6.3.25
中之島	枝1078-1号線外下水道工事	615	(株)室橋組	6.3.22	中条	中之島町立中条保育所、児童館塗装等工事	1,957	(株)第一和光	6.3.25
中野西	中野西興野線路線測量簡易設計委託	278	(株)旭工務店	6.3.25					